



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

## THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

# CENTENNIAL

Feb. 1983

I-5

### THEME (1982~'83)

- I.P. OPPORTUNITIES THROUGH PARTNERSHIP
- R.D. GOOD WORK WITH GOOD HEARTS
- D.G. 全員参加でワイズにパワーをノメネットも共に
- P. ONWARD CENTENNIAL

#### 2月例会(TOF)プログラム

とき	2月16日(水) 18:30~20:30		
ところ	YMCA国際・社会奉仕センター		
	司会	川越 利信君	
1. 開 会		山中 会長	
2. ワイズソング		一 同	
3. 祈 禱			
4. ゲスト紹介		山中 会長	
5. 入会式 — 西出 宏君 —		鈴木 謙介君	
6. 新年例会・役員会の報告		山中 会長	
7. '83年度クラブ役員選任について		"	
8. TOFについて	CS委員	松本 寛君	
9. 東南アジア5ヶ国YMCA合同会議に参加して		田中 穰二君	
10. 3分間スピーチ — 当日指名 —		メン・メネット	
11. 誕生日のお祝い — 1・2月 —		山中 会長	
12. インフォメーション・YMCAニュース			
13. ニコニコアワー			
14. 閉 会		山中 会長	

◇2月メネット会 — 大黒正宗酒蔵見学会 —  
 2月26日(土) 14:00 阪神電車石屋川駅集合  
 16:30 解散の予定

#### ◇誕生日おめでとう

松添 杜 君	1926年2月5日
川越 利信 君	1944年2月8日
中川徹太郎 君	1951年2月9日
松崎 滋雄 君	1920年2月13日
田中 豊子 メネット	2月19日
河野 良子 メネット	2月24日
皆本 勝久 君	1943年2月25日
中野美智子 メネット	2月26日
岡本 公一 君	1938年2月28日

### "The Parable of the Lost Sheep"

Suppose one of you has a hundred sheep and loses one of them. Does he not leave the ninety-nine in the open country and go after the lost sheep until he finds it? And when he finds it, he joyfully puts it on his shoulders and goes home. Then he calls his friends and neighbors together and says, "Rejoice with me; I have found my lost sheep."

あなたたちの中に、百頭の羊を持っている者がいるとする。その中の一頭がいなくなったら、九十九頭を野原に残して、いなくなった一頭を見つけ出すまで、捜し回るのはないだろうか。そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、「いなくなった羊を見つけたので、いっしょに喜んでください」と言うであろう。

(ルカによる福音 15章4~6節)

#### 1月例会 出席者 [在籍会員 36名]

	合同例会	第2例会	Make up	集 計
メ ン	23名	17名	2名	25名
出席率	63.89%			69.44%
メネット	11名			
コメット	1名			
ヴィジター				
新 人	1名			
合 計	36名	17名		

- メネット 大野・黒田・鈴木・谷川・中村・森・森田  
安福・山田・山中・山村各メネット
- コメット 山中圭さん
- 新 人 西出宏君(森田君紹介)3回目



1983年 中西部新年合同例会

— センテニアル、新年へのスタートも華々しく —

新春恒例の中西部合同例会は、1月8日(土)大岡園において、土佐堀クラブのホストにより賑々しく開かれた。

第1部は北村土佐堀会長の点鐘で開会。ワイズソング・祈禱のあと中西部長、YMC A総主事、日本区理事から新年のあいさつがあり、続いてわが鈴木書記の司式による合同入会式が執行された。土佐堀・豊中・堺・千里・和歌山各クラブへ8名の入会が披露された。遠くジュネーブの世界YMC A同盟をはじめ、広島、姫路、神戸、西宮、京都四日市からのゲストが紹介されセレモニーは終了。

第2部は豪華で山盛りのご馳走パーティー。食・飲・談にしばし時のたつのも忘れ、他クラブの仲間となごやかな交歓が行われた。そして第3部のメインイベント「初春賢人会顔見世競演」は各クラブがアイデアとユーモアと自慢の芸で音楽、寸劇、マジックなどを競った。初出場のわがセンテニアルは、ヤングパワー「フィフティ」グループの企画と演出により人文字でCENTENNIAL Y'Sをステージ一杯に展開した。長老鈴木夫妻は「T」を表現、山中ファミリーが「N」を画くなどメン、メネット、コメット総出演で息びつりのクラブカラーを強調した。中でも安福副会長の「I」は満場の喝采を浴びた。審査の結果、見事一位の栄に輝き、新春早々センテニアルこゝりありとばかり氣勢を挙げると同時に、本年は名のみでなく実のある活動を決意して、「年のはじめのためしとて……」と声高く唱和し散会した。

〔新年のあいさつ要旨〕

・篠田中西部長

昨年は各クラブ共スローガンにそって内部充実の成果を挙げて頂いた。特に新しいクラブがスタートから、何年来のクラブのように素晴らしいクラブ運営をされており、これからが楽しみだ。中西部は昨年10月現在449名に達した。残り6ヶ月の間には是非共500名の大台にのせることを目標に、一層の内部充実、特にメネットのクラブ運営参加を進められるよう希望する。

・松崎日本区理事

昨秋の中西部会といふ、本日の新年例会といふ、さすが奈良先生以来の伝統を感じさせるものがある。私の年度もあと半年、すべての面で10%アップを目標にかかげている。この目標達成に頑張ってください。

・宇野YMC A総主事

大阪YMC Aは昨年100周年を終え新しい世紀に向かってスタートした。折しも社会・経済の情勢は世界的に益々厳しさを加えており、YMC A運動も、アメリカ・カナダなど先進諸国からのアジア援助が打切られたり、事業が縮小・閉鎖されたりしている。日本も例外ではあり得なくなりつつある。このような時代に記念すべきエポックを迎えた大阪YMC Aは、今2つのプロジェクトを推進している。「協力会員制度」と「国際協力基金」がそれである。YMC Aが地域社会、国際社会、特にアジア諸国との連携・連帯をもとに奉仕活動を推進しようとしていることに、ワイズメン皆さんの一層の理解と協力をお願いするものである。



今月の聖句によせて

黒田 徹之

羊が百匹おれば、普通は一匹ぐらいいなくなってもあとの九十九匹を野原においてまで、その一匹のために労する場合は少ないのではないだろうか。しかしキリストの考えからすれば、一匹一匹がかけがえのない大切な存在であり、ここに、一人の人の人格を尊重する民主主義の原点がある。私どものクラブでも、クラブを構成している36人の会員がすべて大切な存在であり、たとえ一人が欠けても、みんな淋しく感ずるし、またその会員のことを心配する。また私どものクラブは36人の全員によってつくられている共同社会である。会員ひとりひとりが自分のクラブの中でのかけがえのない存在意義を考え、できるだけみんなと顔を合わせるよう例会にも出席しましょう。

1月第2例会の記録 — 1月26日(水) —

1. 半年報、提出に伴うメンバーは36名と確認。
2. 新入会希望の西出宏君は2月例会で入会式を行う。
3. クラブ内の慶弔・お見舞については書記が具体案を作成しあらためて検討する。
4. 酒蔵見学会：2月26日(土)は他クラブからも参加を歓迎する。(1ページ参照)
5. 年賀ハガキ当選切手は引き換えたシートでもよし、当選番号を切りはなしてもワイズを通せば有効である。
6. BFの切手も整理できたものから本部に送った方がよい。BF委員まかせにせず整理はみんなが協力する。
7. クラブ内の物品サービス委員は堀利満君が当る。
8. 2月20日(日)EMCシンポジウムへの出席登録は黒田谷川・森・山中・山田とする。  
2月21日(月)IBC研修会には、河野・谷川・中村・堀・松本が出席する。
9. 星野富弘「花の詩画展」。会場の受付奉仕は山中メネット会長より各メネットに直接依頼することで了解。できる限り時間を繰り合わせ協力することを確認。
10. '83年度クラブ役員については、発足間もないことでもあり、原則として留任ということで2月例会に諮る。

＜ 鋭視野・ASIA ＞

「なぜ、パレスチナは

世界地図から消し去られたのでしょうか」

イスラエルを訪れ、エルサレムの聖地巡礼の旅が教会関係を中心に生まれ、訪れる人があとを絶ちません。その時ふと立止って、今この土地にはどんな人が住んでいて、どんな国があったのだろうかを考えてみて下さい。そして、「なぜパレスチナ難民が生まれ、パレスチナ解放機構（PLO）とイスラエルは戦争をしているのか。なぜあのように、イスラエルはパレスチナ人を追い出し、殺りくを繰り返しているのだろうか」と。

かつてパレスチナは「蜜流れる地」と呼ばれ、今のイスラエルを中心に、北はレバノン、東はヨルダン、南はシナイ半島、西は地中海に面し、古くから東西の大陸の交通と文化の結節点となってきました。ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の三大宗教が生まれ発展した地であり、その宗教の違い、習慣の違いを乗り越えて、人々は長く平和に暮して来ましたが、しかし、いつも外からの侵入者によって国土が荒され、占領されて来ました。第2次大戦後、1948年パレスチナは外国の勢力によって社会が人工的に移植され、イスラエルという国家が作られ、パレスチナは世界の地図から消し去られてしまいました。それ以来パレスチナ人は難民となりました。

今世界YMC A同盟の難民救済活動の担当主事をしていす前大阪YMC A主事の宮崎幸雄さんは、世界のYMC Aの皆さんに、パレスチナ難民の為に暖かい励ましと援助を呼びかけています。昨年11月8日、国際社会奉仕センターで、クリスチャンでパレスチナ人画家、ウラジミール・タマリ氏の絵画展と講演会が持たれました。私達はタマリ氏を通じて歴史の真実を学びました。テレビ・新聞など情報が多い割には真実が語られなかったり、私達の感性が鈍くなったりしています。一日も早くパレスチナの人達が生れ祖国に還り平和に暮せる日を祈らずにはおれません。

（YMC A・真嶋 記）

— YMC A ニュース —

△先月号でお知らせしましたように、星野富弘氏の「花の詩画展」がいよいよ2月17日（木）～22日（火）、大阪難波の高島屋7階催場で開催されますので是非ご覧下さい。多数の来場者が予想されますので、目下、会場でご奉仕いただけるボランティアを募集しています。とくにメネットの方々のご協力をお願いします。

△このたび、大阪YMC A国際奉仕活動の一つとして、各種活動で奉仕を続けるボランティア・リーダーの中から14名を選抜して東マレーシアのサラワクのワーク・キャンプ（3月9日～3月22日）に送ることになりました。団長はかつて宣教師としてサラワク・シブに滞在された荒川純太郎牧師です。若いリーダー諸君が現地での生活体験を通じて持ち帰る成果にご期待下さい。なお往復運賃は大阪YMC A全体の協定会費から補助することになっています。

お年玉切手シート当選番号

A・B組共通 下2けた 32 94 67

お手許の年賀状の番号をもう一度調べて見ましょう。当りはがき又は引き換えたシートを2月例会に必ず持参するか、CS委員（松本・藤井）まで送ってください。CS貨金としてアジアの青少年育成の為に活かされます。

〔クラブ会計・中間収支決算報告〕

会計 藤本 史郎

（57. 7. 1～57. 12. 31）

（収入の部）

項目	予 算	実 行
前期繰越	67,232	67,232
会費収入	1,554,900	795,250
入会金	520,000	540,000
事業収入	0	146,255
雑収入	50,000	93,104
合計	2,192,132	1,641,841

（支出の部）

会費支出	246,400	0
入会金	216,000	108,000
諸分担金	53,500	57,010
例会費	650,000	246,345
事務印刷費	340,000	244,160
通信文通費	115,000	100,840
物品税	94,000	144,900
慶弔交際費	99,000	34,000
事業費	301,000	0
予備費	77,232	
後期繰越		706,586
合計	2,192,132	1,641,841

ワイズメンズクラブ 国際協会

第38回 日本区大会

「みんな手をつなごう 来てみんなさい緑と川の広島へ」

開催日時 1983年6月4日（土）13時から

6月5日（日）11時30分まで

場 所 広島市公会堂・広島グランドホテル

ホスト 広島ワイズメンズクラブ

登録締切 第2次締切 4月30日

登録費 メン 27,000円 メネット 23,000円

コメット 20,000円

詳細は各自宛にご案内と申込書が届いているはずですが、

みなさんお早目にお申し込み下さい。

My Private Life (9)

鈴木謙介君

A 1. 「マイ・ファミリー」

母(103才、在東京)と息子1人、娘2人、そしてメネットさん1人

息子(元ワイズメン)一家は金沢に住み、妻、女の子(小5)男の子(小3)。長女は夫(ワイズメン)と横浜にあり、男の子2人(中2・中1)。次女は夫と枚方で、小さい男の子(幼稚園・1年6ヶ月)。以上を総計すると15人。

A 2. 「マイ・ホビー」

A 3. 「マイ・タレント」

書くほどのものがどうしても出てこない。

A 4. 「マイ・コレクション」

各国訪問でもらったクラブバナーが増えに増えて200位にもなった。多年愛読のPerry Mason 物(英文探偵小説)が100冊程。自然に集ったからコレクションとは云えぬかも。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

自分にとっても、メネットさんにとっても食物の様なもので、これが無いと生命にかゝるといって大げさ過ぎるか。軽く云えば最高に近いホビー。

A 6. 「メネットからの証言」

優しいところは太いよるしい。しかし時々頑固で意地っぱりになることは頂けない。通訳、時事解説、生活費支払者としてなくてはならない人。毛髪の話は兩人にとって禁句。

My Private Life (10)

黒田巖之君

A 1. 「マイ・ファミリー」

厳密に云うと2人です。但し東京在住の長男夫妻および、会社の独身寮にいる次男を加えると5人です。孫はまだありません。

わか家の仲間は、裏の「離れ」にいるカナダ人夫妻。表の「離れ」にいるギリシャ人。(みんな京都大学の留学生)といつも庭で寝ている野良猫2〜3匹です。一年ほど前はうちの子どもが時折現われました。

A 2. 「マイ・ホビー」

正直に云うと「仕事」がホビーかもしれせん。人と会って話をしたり、手紙を書いたりなど。無理にホビーとして挙げると音楽鑑賞や古美術鑑賞ですが、「チャンネルテレビを見るのが古美術鑑賞でしょう」と家内にひやかされるのがオチの程度。

A 3. 「マイ・タレント」

これも無芸ですなあ。まあ強いて申せば、歌をうたうこと位でしょうか。しかし55才の時取得したアマチュア無線技師の資格もあるので。

A 4. 「マイ・コレクション」

各種のベル。あちこちと旅行した時、安くて、軽くて持ち運びやすいので。土鈴やガラスのもの等。人からおみやげにもらったもの。家内が買ってきたもの、自分で買ったもの(これが一番少ない)、かなりの数にのぼっています。神戸の富尾さんのベルの会にも入会していま

たが、忙しくて例会に出られないので退会しています。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

YMCAへの奉仕を、主事として随分長くやってきた私にとっては、レイマン(職業としてでなくボランティアに参加している者)としてのYMCAへの奉仕は、非常に新鮮さを覚えています。また新しい友人が得られ、何の利害関係もなくおつきあいでいる仲間は、つくづくよいなあと思っています。できるだけメネットと一緒に(今迄放っておいた罪ほろぼしに)何にでも出てやろうと意欲満々です。

A 6. 「メネットからの証言」(この項の内容は、印刷された時初めて読むことになるでしょう黒田メン)

結婚した当初から直接収入にはつながらない仕事(ホビー?)で殆んど年中無休。家にいるのは病気の時だけ。ふだんは寝に帰るだけ。従って後姿を見るのは、毎日家を出て行く時しかありません。「亭主は達者で留守がよい」ということばはありますが何事も「過ぎたるは……」です。

(追記) 主人はこれを読んで「自分は何時でも留守だから、よい亭主だ」と善意(?)に解釈する人です。

My Private Life (11)

阪田一夫君

A 1. 「マイ・ファミリー」

今は私とヨメハンの2人

イ 長女(市俄古永住)。亭主は独立して輸入商を営む。日本へ帰る意志なし。子供は二女一男

次女(西宮市在住)。大阪芸大講師(フランス歌曲)亭主はカネボウ勤務

三女(西宮市在住) 12月長男出生。亭主は医師。

ロ 孫は、在米 14才(女) 13才(女) 11才(男) 在日 生後2週間(男)

ハ ペット・ワン公 ミニピンシェル 雄 4才 名はロッキーと申します。

A 2. 「マイ・ホビー」

オルガン、本当はバイブにしたいが、どうしても収納する部屋の高さが2m50しかないので、金管、木管、8呎3列でしんぼう、16呎は電子で代用。つまりHIBRIDで組立てています。始めてから5年たちますがこの一年は健康を害ね、進行速度が遅れています。その他クラシック時計組立。

A 3. 「マイ・タレント」

よろず修理業。上記の結果、半導体を半田付けすることは上手になりました。

A 4. 「マイ・コレクション」

航空機内食のメニュー。最近のは粗末になりましたが10年前頃はデラックス(メニューも内容も)でした。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

現在(6年前から)前立腺ガンを患い、その薬の集積的影響で肝臓をいため、その関係上11月より狭心症を併発し、時に夜間の外出不可能で失礼しております。

OSKAにA・LIONSの30周年記念祭委員長を命ぜられました。これは代理の方にやっていただいております。今年の夏までに80点位の体調に戻りたいと考えております。